平成３１年３月発行

# 広尾っ子応援団だより（№2）

広尾っ子応援団本部事務局（教育委員会社会教育課）電話 01558-2-0181

## 各学校の教育課程編成の「基本的な方針」を承認！！

各学校運営協議会で承認された来年度の教育課程編成の基本的な方針は次のとおりです。

**（１） 広尾小学校（３月１２日）**

① 重点教育目標

○ 思いやりや感謝の心をもち、郷土を大切にする子ども

○ 主体的に学び、粘り強く行動する子ども

② 育成を目指す資質・能力

- 地域の人たちとかかわりながら町のよさを知るとともに、周りの人たちに思いやりや感謝の気持ちをもって接することができる態度を身に付ける
- 課題や問題に対して主体的にかかわり、各学年に応じた知識・技能及び思考力・判断力・表現力を身に付ける
- 物事に対して、途中で諦めずに最後までやり抜く態度を身に付ける

**（２） 豊似小学校（３月５日）**

① 重点教育目標

○ 心豊かでたくましく、主体的に考え、積極的に行動できる子どもを育てる

② 育成を目指す資質・能力

- 自他共に尊重し、夢や目標の実現に向けて努力できる姿勢
- 興味・関心や知的好奇心を大切にし、つねに学び続ける態度
- 自らを高める心をもって、何ごとにも挑戦していく姿勢

**（３） 広尾中学校（３月７日）**

① 重点教育目標

○ 広尾町の自然、文化、歴史等について関心を持ち、郷土を愛する人を育てる

② 育成を目指す資質・能力

- 広尾町の歴史や自然について事実やデータを収集し、広尾町についての知識の幅を広げ、観察、実験、調査、まとめなどの技能を身に付ける
- 地域の人たちとかかわりながら、広尾町の文化や伝統のよさを感じ取る活動や生活の問題に取り組んだりするなどして、思考力・判断力・表現力を身に付ける
- 広尾町民としての自覚をもち、先人や高齢者に敬意をはらい、郷土を愛し、進んで郷土の発展に努めようとする心を育てる

承認された方針には、これらの他に「各教科等における指導の重点」があります。詳しくは広尾町公式ウエブサイトに掲載していますのでご覧ください。（町民のページ⇒コミュニティ・スクール⇒学校運営協議会の取組）

【解説】学校運営協議会及び委員について

学校運営協議会（以下、協議会）では、毎年度、教育課程編成や学校経営計画の「基本的な方針」を承認します。

広尾町の場合、協議会で「目指す子ども像」について意見交流した後で、各学校に「基本的な方針」を検討してもらうことにしており、結果的に協議会の意見が学校運営に反映されることになります。

本号で紹介した各学校の「重点教育目標」「育成を目指す資質・能力」「各教科等における指導の重点」はこのような経過で承認された「基本的な方針」です。

この方針の下で実施される学校運営については、各学校において自己評価され、来年度１月頃に協議会でその妥当性などを評価することにしています。

地域・保護者の声を学校運営に反映させる試みは、これまで学校評議員制度や保護者アンケートなどを通して行ってきましたが、コミュニティ・スクールでは協議会を通して、一層綿密に行っていきます。

なお、広尾町では協議会委員として、各学校の PTA 役員（会長、副会長）の方、これまで学校評議員をされていた方、町内会長をされている方などにお願いをしています。

承認された重点教育目標はコミュニティ・スクールとしての目標です。

各学校運営協議会では目標を目指した「地域や家庭の取組」について協議を始めました。その一部を紹介します。

【広尾小】有害虫・有害植物の学習、広尾町の名人、都会の子との交流、ふるさと給食へのゲスト参加、海鮮・山菜等、地曳網体験、広尾町探検ツアー

【豊似小】学校農園（サンタ村での販売）、登校時の見守り活動、全町の子どもの交流、放課後の遊び場の確保、ゲームの時間を減らす工夫

【広尾中】親子での町内視察、挨拶運動、不審者から守るパトロール隊、町内一斉清掃、釣り体験、商工会との連携、町内イベントへの参加

## 広尾っ子応援団登録を行っています！ *メッセージで子どもたちを元気に♪♪♪*

先月、社会福祉協議会のコミュニティソーシャルワーカー川原さん、豊似寿会の工藤会長のお力添えにより「ふまねっとサロン」で「広尾っ子応援団」や「応援メッセージ」についてお話しすることができました。皆さんに好意的に受け止めていただき、後日、多くの方に登録していただきました。

「心に残った広尾っ子の姿」をＣＳコーディネーターに届けていただく取組です。声をかけていただければ、すぐに説明にうかがいますのでご連絡ください。